

今日で2学期82日目です。

東京オリンピックが開催される予定だった令和2年・2020年も残すところ2週間程度になりました。小学校は8月18日に始業式を行い2学期がスタートしました。新型コロナウイルス感染の広がりを防ぐために、様々な制約がある中での2学期でした。

「でした」と言いましたが、2学期の終業式は25日ですから過去形ではおかしいですね。文法上ではその通りですが、学校に通う子どもたちの体感や肌感覚はすでに2学期は終わっていると思います。

昨年度から9月1日スタートの2学期が、本市では8月26日に始業式へと変わりました。その昨年度でさえ2学期は77日間でした。タイトルにありますように、本年度は今日で82日目になります。例年でしたらXマスを終えて、新年に向けて大掃除をしたり、お正月の準備を進めたりしている頃です。

けれども、今年は終業式（Xマスと同一日）まで、まだ8日の登校が必要です。本年度の2学期の授業日は90日なのです。

コロナ禍で1学期が短かったので、授業時間数の確保のために止むをえなかった措置でしたが、10日間の夏休みと合わせて90日間の登校日は、子どもたちにけっこうなダメージを与えていると感じます。

一言でまとめるならば、子どもたちは疲れています。疲れの現れ方はひとりひとりの子どもによって様々ですが。

保護者のみなさんもお疲れやストレスを普段以上にお感じだとは思いますが、お子さんの小さな変化にどうかご留意ください。

マラソンコースの終盤に設定される登り坂のことを心臓やぶりの坂ともいいます。今がその地点なのかもしれません。最後まで病気やけがのない毎日を送って、笑顔で終業式の日を迎えてほしいと願っています。